

佐賀県棚田ボランティア支援事業実施要領

第1 趣旨

棚田地域は、農業生産活動を通じて、県土の保全や水資源のかん養、農山村の美しい原風景の形成等の多面的機能を発揮し、下流域や周辺地域を含めた農業・農村保全や県民生活の安定を図る上からも重要な役割を果たしている。

しかし、近年、過疎化、高齢化等の進行により地域活力が低下し、また、地形等の条件から営農に多大な労力が必要であることから、耕作放棄が増加している。

このため、佐賀県棚田ボランティア支援事業（以下、「本事業」という。）では、企業や団体等による「棚田ボランティアに関する協定（以下、「協定」という。）」に基づく活動を支援することにより、棚田が有する多面的機能の適正な発揮と棚田地域の活性化を図る。

第2 事業の内容

協定に基づく企業や団体等の活動を支援する。

なお、協定に基づく棚田ボランティアの活動支援については、本事業にて行うものとし、「佐賀県棚田地域保全活動支援事業」との重複実施は認めないものとする。

【支援項目】

- ア 農作業の支援（草刈りや収穫等）
- イ 棚田イベントの支援
- ウ 農道・水路等の維持・補修等の支援
- エ その他、協定に基づく支援

第3 事業の実施

1 事業実施主体

事業実施主体は、企業や団体等と協定を締結している地域活動組織とする。

2 事業実施地域の登録

事業実施主体は、様式1により棚田ボランティア支援事業支援対象組織登録申請書を作成し、市町を経由して知事に提出するものとする。

3 事業実施計画の策定等

事業実施主体は、協定に基づいた事業計画書を様式2により作成し、市町を経由して知事に提出し、その承認を受けるものとする。

第4 県の助成

県は、予算の範囲内において、事業実施主体に対し、別表に掲げる費用を補助するものとする。

なお、事業計画に基づき、知事が必要と認めた場合は、概算払で交付する。

第5 活動実績の報告

事業実施主体は、当該年度の活動実績を様式3により作成し、市町を経由して、翌年度の4月30日までに知事に提出するものとする。

附則

この要領は、平成29年 4月10日から施行する。

附則

この要領は、令和元年度（2019年度）分の補助金から適用する。

なお、各様式において平成31年4月の申請分まで「平成」表記とし、5月以降の申請については「令和」表記とする。

附則

この要領は、令和3年度（2021年度）分の補助金から適用する。

附則（令和4年3月31日施行）

この要領は、令和4年度分の補助金から適用する。

別表（第4関係）

補助対象経費の区分と内容

経費区分	経 費 の 内 容
保険費	傷害保険料
資材費	草刈り機等の替刃、軍手、ごみ袋など活動に必要な資材の購入
燃料費	草刈り機等の燃料等
食糧費	昼食代、お茶代等 （地域農産物を使用した弁当や佐賀県産のお茶など）
使用料及び 賃借料	参加者の送迎に係る貸切バス、仮設トイレ等の借上料等 （土地の借り上げ等に係る経費は対象外）
その他	上記以外のもので、活動に必要と認められるもの （活動参加者等の人件費は対象外）

年 月 日

佐賀県知事 様

地域代表者 住 所
団 体 名
代表者役職・氏名

令和 年度佐賀県棚田ボランティア支援事業支援対象組織登録申請書

佐賀県棚田ボランティア支援事業実施要領第3の2の規定に基づき、下記の組織について支援対象組織として登録されたく、申請します。

記

1 組織一覧

1) 組織名

2) 組織体制

代表者名

3) 組織人数

4) 棚田ボランティア受け入れ企業等（協定締結年度）

〇〇社（〇年度）

〇〇社（〇年度）

:

年 月 日

佐賀県知事 様

地域代表者 住 所
団 体 名
代表者役職・氏名

令和 年度佐賀県棚田ボランティア支援事業計画書

佐賀県棚田ボランティア支援事業実施要領第3の3の規定に基づき、下記のとおり提出します。

記

別紙2のとおり

(別紙 2)

棚田ボランティア支援事業計画書

市町名				事業実施主体			
農用地面積 (単位 : a)		水	田	畑	地	樹 園 地	その他()
協定書の内容							
事 業 内 容				事業費(円)		負 担 区 分	
月	活 動 内 容					県 費	その他
	【 A 社 】						
計							
	【 B 社 】						
計							
	【 C 社 】						
計							
合計							

棚田ボランティアに関する協定書 (写し) を添付する。(活動計画含む)

活動計画を変更した際には、本様式と変更した活動計画の写しを添付して変更交付申請書を提出すること。

活動場所が分かる資料 (地図、写真等) を添付する。

協定数や活動回数が多い地区は、行を追加し、企業等毎に区分して記入する。

年 月 日

佐賀県知事 様

地域代表者 住 所
団 体 名
代表者役職・氏名

令和 年度佐賀県棚田ボランティア支援事業実績書

佐賀県棚田ボランティア支援事業実施要領第5の規定に基づき、下記のとおり実績書を提出します。

記

別紙3のとおり

(別紙3)

棚田ボランティア支援事業実績書

市町名		事業実施主体	活動時期	企業等の参加数	
			令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	団体 (延活動参加人数 人)	
活動実績	月 日	活動内容		時間	参加人数
		【A社】			
		【B社】			
		【C社】			
添付書類	活動状況写真等の活動経過が分かるものを添付 添付書類名 ()				
活動の成果	農作業の負担軽減や棚田の維持に係る成果を記入				

協定数や活動回数が多い地区は、行を追加し、企業等毎に区分して記入する。